

平成 28 年度 手話通訳技能認定試験問題

I 障害者福祉の基礎知識

II 聴覚障害者に関する基礎知識

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 解答用紙（マークシート）は別に配る。解答用紙は、一枚で、左半分は「I 障害者福祉の基礎知識」、右半分は「II 聴覚障害者に関する基礎知識」の解答欄になっている。
3. 解答用紙に受験番号・氏名をまず記入すること。
4. 解答は、問題ごとに、解答用紙の所定の欄に記入すること。
5. 解答用紙の記入については、問題冊子の表紙の裏を参照すること。
6. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。

解答用紙（マークシート）の記入例

1. 氏名と受験番号の記入例

氏名が「情文太郎」で受験番号が「900123」である場合、下記のようになる。

フリガナ	ジョウブン タロウ
氏名	情文太郎

受験番号					
9	0	0	1	2	3
①	①	①	●	①	①
②	②	②	②	●	②
③	③	③	③	③	●
④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
●	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨
⑩	●	●	⑩	⑩	⑩

- 注意事項**
- 必ず、HB・Bの鉛筆・シャープペンシルを使用すること。
 - 受験番号欄及び解答欄は、次の正しい例のようにマークすること。
正しい例 (○ → ●)
悪い例 (○ → ~~○~~ ~~○~~ ~~○~~ ~~○~~ ~~○~~)
 - マークは、2の正しい例に従い、枠の外にはみ出さないように注意すること。
 - マークを訂正する場合は、プラスチック製消しゴムで完全に消してから、マークし直すこと。

2. 解答の記入例

各問には、1から4まで四つの選択肢があるので、そのうち正しい答えを一つ選び、解答用紙に記入すること。

[例]

1 日本の首都がある都市はどこか、下の中から一つ選びなさい。

- 青森
- 東京
- 大阪
- 熊本

正解は「2」であるので、下記のようにマークする。

問1 ① ● ③ ④

I 障害者福祉の基礎知識

- 1 次の文章は、1975(昭和50)年に国際連合総会で決議された「障害者の権利宣言」の一部である。()にあてはまる語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

障害者は、その人間としての(ア)が尊重される生まれながらの権利を有している。障害者は、その障害の原因、特質及び程度にかかわらず、同年齢の(イ)と同等の基本的権利を有する。

1. ア：意思 イ：成人
2. ア：価値 イ：国民
3. ア：自由 イ：隣人
4. ア：尊厳 イ：市民

- 2 次のア～エの障害者に関する取組みを古いものから順に並べるとどうなるか、下の中から一つ選びなさい。

- ア. 知的障害者の権利宣言
- イ. 障害者の権利に関する条約
- ウ. 国連障害者の十年
- エ. 国際障害者年

1. ア→エ→ウ→イ
2. エ→ウ→ア→イ
3. ウ→イ→ア→エ
4. イ→ア→ウ→エ

3 ノーマライゼーションに関する記述として正しいものを、下の中から一つ
選びなさい。

1. 精神障害者の家族会の施設改善運動から生まれた。
2. 高齢者や児童は対象から除外されている。
3. ノーマルに近い生活を提供することを目指した。
4. ノルウェーにおいて最初に唱えられた概念である。

4 世界保健機関（WHO）の国際生活機能分類（ICF）の環境因子に関する
記述として適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 個人の生活機能の一つに位置づけられている。
2. 人々が生活している物的、社会的環境のことである。
3. 家事などの行為が含まれている。
4. 社会参加や職場での役割が含まれている。

5 次の文の（ ）にあてはまる最も適切な語の組合せを、下の中から一つ
選びなさい。

障害者基本法は、社会的障壁の除去について、現に必要としている障害者が
存在し、かつ、その実施に伴う（ア）が過重でないときには、必要かつ
（イ）な配慮がされなければならないと規定している。

1. ア：負担 イ：合理的
2. ア：費用 イ：合理的
3. ア：負担 イ：特別
4. ア：費用 イ：特別

6 次の文は、「障害者の雇用の促進等に関する法律（障害者雇用促進法）」の一部である。（ ）にあてはまる語を、下の中から一つ選びなさい。

障害者である労働者は、（ ）社会を構成する労働者の一員として、職業生活においてその能力を発揮する機会を与えられるものとする。

1. 経済
2. 資本
3. 地域
4. 日本

7 次の文の（ ）にあてはまる最も適切な語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」は、すべての国民は、その障害の（ ア ）にかかわらず、障害者等が自立した日常生活又は社会生活を営めるような（ イ ）社会の実現に協力するよう努めなければならないと規定している。

- | | |
|---------|----------|
| 1. ア：種類 | イ：共生 |
| 2. ア：有無 | イ：地域 |
| 3. ア：状況 | イ：バリアフリー |
| 4. ア：程度 | イ：福祉 |

10 障害者総合支援法におけるサービスに関する記述として正しいものを、下の
中から一つ選びなさい。

1. 療養介護は、精神障害者に対し、主に昼間に病院や施設で、機能訓練
や療養上の管理のもとに介護を行う。
2. 重度訪問介護は、視覚障害により生活上著しい困難を有する障害者に
対し、居宅における入浴、排せつまたは食事の介護及び外出時における移動
中の介護を総合的に行う。
3. 同行援護は、重度の肢体不自由者等常時介護を要する者に対し、外出時に
おいて、当該障害者に同行し、移動の援護などを行う。
4. 行動援護は、知的障害または精神障害により行動上著しい困難を有す
る障害者であって常時介護を有する者に対し、行動に際し生じる危険を回
避するために必要な援護、外出時の介護などを行う。

11 障害者総合支援法における移動支援事業に関する記述として正しいものを、
下の中から一つ選びなさい。

1. 車いす利用者のためにマイクロバスを運行する事業である。
2. 鉄道駅構内のバリアフリー化を促進する事業である。
3. 障害者等が外出する際の移動に関連する支援を行う事業である。
4. 視覚障害者に盲導犬を提供する事業である。

12 平成24(2012)年4月1日以降の児童福祉法に基づく障害児通所支援に含まれないものはどれか、下の中から一つ選びなさい。

1. 児童発達支援
2. 障害児支援利用援助
3. 保育所等訪問支援
4. 放課後等デイサービス

13 障害者総合支援法における成年後見制度利用支援事業に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 都道府県の必須事業である。
2. 主に身体障害者を対象にしている。
3. 介護給付の事業に位置づけられている。
4. 成年後見の申立てや報酬に要する費用を助成するものである。

14 障害者雇用促進法に基づく職業リハビリテーションを行う機関ではないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 公共職業安定所
2. 就労移行支援事業所
3. 障害者就業・生活支援センター
4. 障害者職業センター

15 身体障害者相談員に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 市町村が、要件を満たす者に委託することができる。
2. 障害者相談支援事業所に置かなければならない職員である。
3. 社会福祉士であることが求められる。
4. 障害者総合支援法に基づく専門職である。

16 社会福祉法に基づく苦情解決制度に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 社会福祉事業の経営者は、苦情解決の仕組みを設けるよう努めなければならない。
2. 運営適正化委員会は、事業所内部に設置される。
3. 苦情解決の責任主体は、外部の第三者委員である。
4. 苦情受付担当者は、施設長または理事長である。

17 平成26(2014)年 11 月に厚生労働省が発表した、養護者による障害者虐待の実態に関する記述として誤っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 虐待の相談・通報者には、障害者本人が含まれていた。
2. 被虐待者の障害種別は、知的障害が半数近くで、最も多かった。
3. 被虐待者は、男性より女性が多かった。
4. 虐待の種類では、心理的虐待が最も多かった。

18 療育手帳制度に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 療育手帳制度は、知的障害者福祉法に規定されている。
2. 療育手帳の交付対象者の判定は、児童相談所または知的障害者更生相談所で実施する。
3. 療育手帳は、更新が不要である。
4. 療育手帳の交付対象は、中・重度の知的障害児・者である。

19 次の文章の（ ）にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（精神保健福祉法）」では、次のように定義している。

「精神障害者とは、統合失調症、（ ア ）、（ イ ）、精神病質その他の精神疾患を有する者をいう。」

- | | |
|---------------------------|--------|
| 1. ア：精神作用物質による急性中毒又はその依存症 | イ：知的障害 |
| 2. ア：うつ病 | イ：発達障害 |
| 3. ア：精神作用物質による急性中毒又はその依存症 | イ：発達障害 |
| 4. ア：うつ病 | イ：知的障害 |

20 障害者の所得保障に関する記述として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 所得保障のため、障害厚生年金に上乗せして障害基礎年金が支給される。
2. 障害厚生年金は、受給者に一定額以上の収入がある場合、支給停止になることがある。
3. 障害基礎年金や障害厚生年金が支給されている場合は、生活保護の対象とはならない。
4. 生活保護受給世帯において、世帯員に障害がある場合、障害者加算が行われることがある。

Ⅱ 聴覚障害者に関する基礎知識

- 1 次の文は、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」の目的を表す条文である。（ ）にあてはまる語の組合せとして正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

第一条 この法律は、障害者基本法（昭和四十五年法律第八十四号）の基本的な理念にのっとり、全ての障害者が、障害者でない者と等しく、（ア）を享有する個人としてその尊厳が重んぜられ、その尊厳にふさわしい生活を保障される権利を有することを踏まえ、障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本的な事項、行政機関等及び事業者における障害を理由とする差別を解消するための措置等を定めることにより、障害を理由とする差別の解消を推進し、もって全ての国民が、障害の（イ）によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に資することを目的とする。

- | | |
|------------|------|
| 1. ア：基本的人権 | イ：有無 |
| 2. ア：人生 | イ：程度 |
| 3. ア：生存権 | イ：種類 |
| 4. ア：国民生活 | イ：原因 |

- 2 1700年代に開設されたドイツのライプチヒろう学校では、「ろう者はきこえないけれど、話すことはできる」との信念のもとに口話法を教育の方針としたが、この信念を提唱したのは誰か、下の中から一つ選びなさい。

1. アベ・シャルル・ミシャル・ド・レペ (Abbé Charles Michel de L'Épée)
2. アレキサンダー・グラハム・ベル (Alexander Graham Bell)
3. ヘルマン・ルドウィッヒ・フェルジナンド・フォン・ヘルムホルツ
(Hermann Ludwig Ferdinand von Helmholtz)
4. ザムエル・ハイニッケ (Samuel Heinicke)

3 感音難聴に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 耳小骨連鎖不全は、感音難聴に分類される。
2. 手術などで治癒する可能性は低い。
3. 音を大きくすれば、鮮明に聞こえる。
4. 補充現象（リクルートメント現象）を伴うことはない。

4 学校教育法施行令第 22 条の 3 に定められている、特別支援学校への就学の対象となっている聴覚障害の程度として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 両耳の聴力レベルがおおむね 40 デシベル以上であり、補聴器等の使用効果が不十分なもの。
2. 両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上で、一部特別な指導を必要とするもの。
3. 両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの。
4. 両耳の聴力レベルが測定不能であるもの。

5 日本でのキュード・スピーチに関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 子音部分を手指サインで表し、母音部分の口形と組合せて用いるコミュニケーション方法である。
2. 特別支援学校で広く用いられているコミュニケーション方法である。
3. 手話がもとになり、聴覚障害教育の中で発展したものである。
4. キュード・スピーチの規則は、全国共通である。

6 新生児聴覚スクリーニングに関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 検査は、すべての新生児に義務づけられている。
2. 検査は、主に耳鼻科で実施されている。
3. OAE（耳音響放射）の検査では、外耳道に^{あか}耳垢や羊水があると検査結果に影響が出る可能性がある。
4. ABR（自動聴性脳幹反応検査）で反応がなかった場合は、すぐに補聴器の装用を開始する。

7 次の文の（ ）にあてはまる語を、下の中から一つ選びなさい。

盲ろう者のコミュニケーションの方法のうち、通訳者が盲ろう者の指を直接たたく方法を、（ ）によるコミュニケーションという。

1. 触手話
2. 点字筆記
3. 指点字
4. ローマ字式指文字

8 次の文章の（ ）にあてはまる最も適切な語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

公共職業安定所(ハローワーク)には、(ア)が配置されていて、求職、職業相談などの場面において手話通訳を行っている。また、(イ)は、全国に約300か所設置され、障害者の身近な地域において、雇用、保健福祉、教育等の関係機関の連携拠点として、就業面及び生活面における一体的な相談支援を実施している。

- | | |
|------------|------------------|
| 1. ア：手話専門員 | イ：地域障害者職業センター |
| 2. ア：手話専門員 | イ：障害者就業・生活支援センター |
| 3. ア：手話協力員 | イ：地域障害者職業センター |
| 4. ア：手話協力員 | イ：障害者就業・生活支援センター |

9 補聴器装用者への話しかけ方として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 耳元で大きな声で話す。
2. 音が反響する部屋で話す。
3. 話し始める合図をしてから話す。
4. 一音ごとに区切って話す。

10 補聴器に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 薬事法で定められた医療機器ではない。
2. 毎日約10時間使用した場合、電池の交換は、1年に1～2回必要である。
- 3.ハウリングは、増幅した音を再びマイクが拾うことが主な原因である。
4. 本体の保管は、湿度の高いところが望ましい。

11 補聴援助システムに関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 磁気ループシステムを介して音を聞く場合は、補聴器のスイッチまたはプログラムをTまたはMTに切り替えて使用する。
2. FM補聴システムでは、送信機と受信機以外に、コントロールアンプなどの装置を設置する必要がある。
3. 赤外線補聴システムは、屋外での使用に適している。
4. 人工内耳では、FM補聴システムを使用することができない。

12 補聴器に搭載されている機能の一つで、電話の受話器から磁気を拾うことによって周囲の雑音を気にすることなく音声を聴き取ることができる機能を、下の中から一つ選びなさい。

1. 指向性機能
2. テレコイル機能
3. マルチチャンネル機能
4. ワイヤレス機能

13 補聴器を装用する際に耳の中に入れ、音漏れを防止するもので、装用者の耳から型を取って作られたものを、下の中から一つ選びなさい。

1. イヤシミュレーター
2. イヤホン
3. イヤマフ
4. イヤモールド

14 補装具費支給制度に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 補装具として交付されるポケット型及び耳かけ型補聴器には、中程度難聴用と高度難聴用がある。
2. 聴覚障害の障害程度等級が2級の場合は、補装具費支給判定を受けなくても補聴器の交付を受けることができる。
3. 成人の場合、補聴器は両耳交付が多く、片耳交付は少ない。
4. 耳あな型補聴器については、ポケット型及び耳かけ型補聴器の使用が困難で、真に必要な者に限る。

15 「多様性の享受」をテーマとして、2015(平成27)年に世界ろう連盟が主催する第17回世界ろう者会議が開かれた国を、下の中から一つ選びなさい。

1. カナダ
2. スペイン
3. トルコ
4. 南アフリカ

16 2010(平成22)年にカナダのバンクーバーで開催された第21回聴覚障害教育国際会議（ICED:International Congress on the Education of the Deaf）で、同会議の実行委員会とブリティッシュ・コロンビア州のろう者団体が共同で表明した事柄はどれか、下の中から一つ選びなさい。

1. 人工内耳の装用をろう者の権利の一つとした。
2. 開発途上国におけるろう者に対する教育的支援を表明した。
3. ミラノ会議におけるろう教育からの手話の排除についての決議を退けた。
4. ろう者の教員養成を奨励した。

17 福沢諭吉が聾^{ろう}学校のことについて記している書物を、下の中から一つ選びなさい。

1. 『学問のすゝめ』
2. 『女子教育』
3. 『西洋事情』
4. 『対外思想』

18

「蛇の目^ず寿司事件」が提起した問題を、下の中から一つ選びなさい。

1. 手話通訳保障制度
2. 成年後見制度
3. 運転免許制度
4. ろう重複教育制度

19

道路交通法において、聴覚障害者の自動車運転免許についての絶対的欠格条項が削除されたのは何年か、下の中から一つ選びなさい。

1. 昭和 54(1979)年
2. 平成 7(1995)年
3. 平成 13(2001)年
4. 平成 22(2010)年

20

老人性難聴の特徴として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 聴力の低下傾向が強い人であっても、重度の聴力障害になることはない。
2. 聴力像は、初期に低音障害型を示す。
3. 同じ年齢群でみたときに、聴力レベルの個人差が少ない。
4. 左右の耳の聴力レベルの差が大きい。